



みゆきレタ



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大学院・専攻科を修了された皆さん、修了おめでとうございます。教職員を代表して心からお祝い申し上げます。また、今まで物心両面で支えてこられた保護人の皆さんにおかれても喜びはひとしおとお喜び申し上げます。

本年度は本学開学30周年の節目に当たります。皆様は記念事業として完成したこの日新館で卒業式を迎える初めての学生になります。

日新館という名は中国古代の殷王朝を建国した湯王が洗面器に彫つて日々の戒めにしたと伝えられる「荀日新、日日新、又日新」から命名しました。今日という日は昨日からの連続ではありますが全く新しい日の始まりでもあり、より良い日に向けて日々修養に努めねばならないということです。また、人生に失敗はつきものですが、毎日は新しく可能性に満ちているのですから、物事に挑戦し、あるいは再挑戦するのに遅すぎることはないことを忘れないで頂きたいという願いを込めたつもりです。

さて、卒業式とは何でしょうか？卒業とは学びですから、小学校から始まり、大学までの16年間続けてきた学びが終了したという区切りの儀式ということが出来そ

うです。

しかしながら、むろん今日で学びが終わるわけではありません。卒業式を英語では、特にアメリカでは、Commencement Ceremonyと呼びます。Commencement、即ち「始まり」という意味です。卒業式は、学生時代という、知識を蓄え、心身を鍛える準備期間が終わり、これから長い、責任ある、挑戦に満ちた社会人としての人生という舞台の第2幕の始まりの瞬間である

ということも出来ます。

第2幕に挑むに当たり、卒業生の皆さんに心してもらいたいことは何かと考えてみました。理念的なこと、実用的なアドバイス等色々思い浮かび悩みましたが、皆さんに大切にして頂きたい言葉を一つ挙げるとすれば、それは「誠実」ではないかと思います。

本学の御幸五訓を思い出してください。御幸五訓の五番目は「誠実と倫(ミチ)を、胸に刻み、夢の実現に挑む」です。倫(ミチ)は倫理の倫であり、ヒトとしての正しさです。全力を尽くす、良心に恥じない、約束を守る、嘘をつかない、等の人としての誠実さが夢の実現の前提となっている、このことを忘れないで頂きたいと思います。ともすれば競争社会では、自分に不都合なことは胡麻化したいとか、うまく立ち回って樂をしたい等の誘惑に駆られることがあるかもし

れません。しかしながら、社会とは人間関係の上に成り立っているのであり、最も大事なのは人間として信頼されることです。そして信頼を生むのは誠実さだと思います。不誠実な人間は結局は相手にされなくなります。例えば就職した時、自分は口下手だから営業には向きだと思う人がいるかも知れませんが、口下手であっても誠意をもって接すれば必ず信頼され、成果もおのずと付いてくるものです。このことは、仕事だけでなく、友人、家族、社会すべての人間関係においても当てはまります。誠実さは自分自身の幸せにも繋がつて行くのだと思います。

人生という舞台の主役は皆さんです。皆さんにはだまし合ひの世界ではなく、誠実と倫を胸に刻み、信頼し合う世界で、日々新しい気持ちで、堂々と生きて欲しいと願います。

令和七年三月二十一日

福山平成大学

学長

富士彰夫

「実社会に羽ばたいていく皆さんへ」



本日の令和6年度福山平成大学学位記授与式にあたりご挨拶申し上げます。卒業生・修了生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ご臨席の保証人の皆さんにも心よりお慶び申しあげます。また、ご多用中にも拘わらずご来臨を賜りましたご来賓の皆さんに厚く御礼申し上げます。

さて、皆さんのがこれから羽ばたいていく社会は、国内外を問わず、不確実性という霧に包まれています。日本国内では、生産年齢人口の減少問題と地域間格差の拡大、地域の弱体化等に起因する医療提供体制の確立問題、高齢化の進展と人生100年時代の到来等による社会構造・産業構造の変化など、様々な問題が山積しています。一方、海外に目を向けると、先進諸国においても既存の政治に対する不満や現状への閉塞感が高まり、大衆を扇動するような急進的かつ非現実的な政治思想であるポピュリズムが台頭していることが指摘されています。また、国家・民族間の紛争が未だに継続し、紛争の終焉が見通せない状況です。加えて、第二次世界大戦後の世界各国の共通原則であつた「国際協調」と「自由貿易」という二大原則も揺らいでいます。さらに、新たな「パンデミック」の到来や気候変動がもたらす予想外の災害の発生への備えという課題の他にも、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる「カーボンニュートラル社会」の実現をはじめとする持続可能な開発目標（SDGs）の達成が地球規模で求められています。このように、国内外で不確実な時代の到来を迎えている今、持続可能な社会の実現のためには、多様性を秘めたアクティブな人材として活躍することが社会から求められています。皆さんにおかれでは、今後の輝かしい人生を過ごすためにも、大学までに身に付けられた「自分で情報を収集して、自分で考える」というアクティブ・ラーニングの姿勢と知識・技術、取得された資格等、またデジタル

加えて、本日めでたく卒業の日を迎えられた皆さんへの激励として申し上げたいのは、曰く、弛まぬ努力をする姿勢を大切にしてください。京セラとKDDIを創業して大企業へと成長させ、JALの経営再建も成し遂げた「経営の神様」である稻盛和夫氏の言葉をまとめた『誰にも負けない努力』という書籍では、稻盛氏の経営哲学の最も重要な根幹をなす「誰にも負けない努力をすることの意義と、組織を率いるリーダーあるいは今後リーダーになろうとする者の心構えが力強く説かれています。その一節を紹介させていただくと、『努力をして仕事を好きになる。本当に好きになつたら、「誰にも負けない努力」ができる。そして一生懸命に働く中で、創意工夫して仕事を進めるようになり、やがて素晴らしい成果もたらされる。また、自分の魂を磨き、美しい心をつくつていくことになる。』とあります。

卒業生・修了生の皆さんは、これから進路先で様々な組織に所属し、社会の一員として組織を発展させる役割を担つていきます。これから長い人生において、皆さんに物心両面で豊かな人生を送つていただくためにも、誰にも負けない努力を通じ「搖るぎなく前進」されるとを心より願っております。

そして福山平成大学の卒業生として、福山平成大学創設者の宮地茂先生が表明された「御幸五訓」、すなわち、
一、真理を求める実践を志向する
一、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす
一、不屈の魂を養い、紐帶性を培う
一、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む
一、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む

という理念をこれから的人生において貴重な
羽ばたいてください。本学在学中に得た恩師・
学友との絆はこれから的人生において貴重な
宝であり、同窓会を通じて交流を深めていただ
き、自らを発展させるための糧としてください
るようお願いいたします。そして、いつでも気軽に
にこのキヤンバスに足を運び、恩師に元気な顔
を見せていただければと思います。卒業生の皆
さんのご活躍が、後輩諸君の一層の成長と学校
法人福山大学の益々の発展に繋がるものと考
えます。皆さんのが学んだ福山平成大学は、令和
6年度に開学30周年を迎える予定です。大学の創
設に至ったのは、当地における若年人口の流出
防止と定着促進のための魅力ある都市づくり
として、福山・府中広域市町村圏を構成する
2市9町1村の市町村長、地域の商工会議所
会頭並びに教育団体及び社会福祉団体の代
表者などからの大学設置に係るご要望と財政
的なご支援の申し出を頂き、平成6年4月に
開学し、本年度末迄に8千人に迫る卒業生・
修了生が、地元経済界、産業界をはじめ、地域
の教育、社会福祉、スポーツ、医療分野等を担
う有為な人材として社会の一翼を担われてお
られます。どうか皆さんにも福山平成大学の
卒業生としての誇りをもって、地域社会の発
展に貢献する貴重な存在として活躍されるこ
とを心から期待申し上げます。

最後になりますが、これまで慈しみ育ててい
ただいたご家族への感謝の気持ちを大切にし
てくださいるようお願いするとともに、皆様方の
益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、お祝
いと激励の気持ちを込めて、ご挨拶とさせててい
ただきます。

令和七年三月二十一日

理事長 鈴木省三

門出を祝して卒業生に贈る言葉

自信を持つて前進

経営学部長 川久保 和雄



卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。晴れてこの日を迎えたことを、心からお祝いを申し上げます。今、みなさんは新社会人として羽ばたこうと、それぞれの夢と希望に胸をふくらませておられると思います。胸をふくらませておられる限り、自信を持つて前進していくください。これから新しい社会の主役としてのご活躍を期待しています。今後みなさんを待ち受けている社会では、重要な選択や決断を迫られる局面に何度も遭遇するかと思います。その時に迷つて決断できず、せっかくの機会を逃してしまうこともあるかもしれません。また、よく考えずに安易な決断をしてしまい、後から後悔する可能性もあります。多くの局面で最も過言ではあります。漫然と過ごしていると、時間はあつという間に経ってしまいます。どうぞ時間を大切に充実した実りある心豊かな人生を送ってください。将来の夢を持ち、その夢を実現するための目標計画を立て、勉強を続けましょう。若い時期にどれだけ勉強したか、どれだけ努力したかによって、その後の人生が決まるといつても過言ではありません。漫然と過ごしていると、時間はあつという間に経ってしまいます。どうぞ時間を大切に充実した実りある心豊かな人生を送ってください。A-I(人工知能)の急激な発達には目を見はるものがあります。また少子高齢化も急速に進んでいます。今後10年後、20年後、30年後にはこの社会は一体どのようにになっているのでしょうか。現在では想像もつかない社会になつていているかもしれません。そのような社会では、あらかじめ正解が用意されている問題ではなく、予測が困難な問題に直面することも多いと思われます。学生時代のように、教科書が決まっていて、授業で先生が教えてくれるということはありません。ぜひ大学で身につけた力を活用して、正面から全力で取り組んで問題を解決していくください。私たちも母校である福山平成大学のことを時々思い出して、応援していただければ幸いです。最後にみんなさんの今後のご健康、ご多幸を心からお祈りします。がんばってください!

卒業生への祝辞

福祉健康学部長 古賀 一博



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが入学した時期は、ちょうどコロナ禍の最中であり、皆さんの大学生活の前半はまさにコロナウィルスとの戦いででしたね。私も大学教員として未だ経験したことのない厳しさに直面したときもありました。それゆえ、皆さんの学生生活は決して簡単なものではなかつたでしょう。しかしながら、その困難に立ち向かい、挫折を乗り越え、学び続ける姿勢を持ち続けたことは、皆さんの強さと成長を示しています。このことは、これから的人生において大きな自信となるでしょう。

また、この在学4年間を支えてくれた家族や友人たちにも感謝の気持ちを忘れないでください。皆さんの卒業の背後には、絶え間ないサポートと励ましをくれる人々がいたからです。その人たちの存在なしに、今日の卒業はありません。どうぞ彼らへの感謝の気持ちを忘れずにいてください。今回の卒業式は、大学生生活のピリオドであると同時に、人生における新しい章のスタートでもあります。これから不確実な時代を歩むにあたり、どうぞ自分自身の力を信じて、勇気を持って前進していくください。もちろん、成功は一筋縄ではいかないこともあるでしょう。しかし、学んだことを胸に刻み、自らの信念を貫き通すことで、目標へと進むことができるのです。

ただし、その際、決して自分のためだけではなく、周りの人々や公共の利益にも配慮する心を忘れないでください。誰かのために役立つこと、自分の能力や知識を分かち合うことは、喜びを倍増させることがあります。みなさんはみなさんのことを、これからも心から応援しています。私たちも母校である福山平成大学のことを時々思い出して、応援していただければ幸いです。最後にみんなさんの今後のご健康、ご多幸を心からお祈りします。がんばってください!

ご卒業おめでとうございます

看護学部長 木宮 高代



晴れの門出を迎えた看護学部看護学科第15期生の皆さん、保証人の皆様に心からお祝い申し上げます。未知の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大学生生活では多くの困難があつたことと思います。そのため、本学での貴重な経験と努力は、皆さんの今後の成長に敬意を表します。たゞ、本学での貴重な経験とともに、これまでの学びと成長に敬意を表します。かで、第15期生の皆さんの自己の感染予防対策・健康管理の徹底をしながら勉学に取り組む姿は、まさに看護専門職の姿を映していました。

現在の日本は世界に先駆け超高齢社会となり、多様化する保健・医療・福祉に対応できる看護専門職が求められています。そして、その活躍の場は拡大し、役割の推進などが行われています。本学看護学部の教育理念のもと、皆さんは看護専門職に必要とされる知識と技術の獲得、そしてそれを常に継続し続ける自主的な学びを行つてきました。

今、ここに質の高い看護・保健医療を実践する看護専門職として、第一歩を踏み出すことになります。初めの一歩は小さいかも知れませんが、社会で仕事をしていく中で、本学での学びで身につけられたことを誇りに、情熱と努力で培った看護学の知識や看護技術を活かしてください。そして、地域における医療、保健そして福祉向上のために自分の力を信じ、未来の可能性に向け挑戦し続けてください。

社会人として生きしていく中で、様々な試練や困難にあたることと思います。そのような時には、講義や演習、グループワーク、実習などいつも励まし慰め合つた仲間がいること、私たち教員が応援していること、そして思い出を共有できる大学がここにあることを思い出してください。これからは、自分自身で決めた道の中で、自他ともに認められる存在となり、それを維持していくために、これから生涯にわたって自分で学び、自分で解決していくという自己学習、自己研鑽が継続的に求められます。時には戸惑うこともありますが、そんな時こそ丁寧に時間をかけて取り組むことが、真の看護専門職です。社会人としての実生活もはじまります。他人に依存することなく、自分自身の考えに基づいて行動してもいいと思います。さまざまな人々との関わりでは、自分の精神や感情を制御していくことも忘れてはなりません。常に患者さん的心に寄り添い、共感することを忘れないでください。何年かを経たのちに、臨床場面でご活躍されている皆さんと出会えることを嬉しいと思います。

最後に、これから素晴らしい未来に、皆さんの夢が叶い、目指す道の先には幸せと成功が満ち溢れ、人生の旅路が一層輝かしいものとなりますようこれからお祈りしております。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。晴れてこの日を迎えたことを、心からお祝い申し上げます。今、みなさんは新社会人として羽ばたこうと、それぞれの夢と希望に胸をふくらませておられると思います。胸をふくらませておられる限り、自信を持つて前進していくください。これから新しい社会の主役としてのご活躍を期待しています。今後みなさんを待ち受けている社会では、重要な選択や決断を迫られる局面に何度も遭遇するかと思います。その時に迷つて決断できず、せっかくの機会を逃してしまうこともあるかもしれません。また、よく考えずに安易な決断をしてしまい、後から後悔する可能性もあります。多くの局面で最も過言ではありません。漫然と過ごしていると、時間はあつという間に経ってしまいます。どうぞ時間を大切に充実した実りある心豊かな人生を送ってください。A-I(人工知能)の急激な発達には目を見はるものがあります。また少子高齢化も急速に進んでいます。今後10年後、20年後、30年後にはこの社会は一体どのようにになっているのでしょうか。現在では想像もつかない社会になつていているかもしれません。そのような社会では、あらかじめ正解が用意されている問題ではなく、予測が困難な問題に直面することも多いと思われます。学生時代のように、教科書が決まっていて、授業で先生が教えてくれるということはありません。ぜひ大学で身につけた力を活用して、正面から全力で取り組んで問題を解決していくください。私たちも母校である福山平成大学のことを時々思い出して、応援していただければ幸いです。最後にみんなさんの今後のご健康、ご多幸を心からお祈りします。がんばってください!

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。晴れてこの日を迎えたことを、心からお祝い申し上げます。今、みなさんは新社会人として羽ばたこうと、それぞれの夢と希望に胸をふくらませておられると思います。胸をふくらませておられる限り、自信を持つて前進していくください。これから新しい社会の主役としてのご活躍を期待しています。今後みなさんを待ち受けている社会では、重要な選択や決断を迫られる局面に何度も遭遇するかと思います。その時に迷つて決断できず、せっかくの機会を逃してしまうこともあるかもしれません。また、よく考えずに安易な決断をしてしまい、後から後悔する可能性もあります。多くの局面で最も過言ではありません。漫然と過ごしていると、時間はあつという間に経ってしまいます。どうぞ時間を大切に充実した実りある心豊かな人生を送ってください。A-I(人工知能)の急激な発達には目を見はるものがあります。また少子高齢化も急速に進んでいます。今後10年後、20年後、30年後にはこの社会は一体どのようにになっているのでしょうか。現在では想像もつかない社会になつていているかもしれません。そのような社会では、あらかじめ正解が用意されている問題ではなく、予測が困難な問題に直面することも多いと思われます。学生時代のように、教科書が決まっていて、授業で先生が教えてくれるということはありません。ぜひ大学で身につけた力を活用して、正面から全力で取り組んで問題を解決していくください。私たちも母校である福山平成大学のことを時々思い出して、応援していただければ幸いです。最後にみんなさんの今後のご健康、ご多幸を心からお祈りします。がんばってください!

四年間を振り返つて

経営学科

佐々田七虹



新しい挑戦をたくさんした4年間

健康スポーツ科学科



私は、養護教諭を目指すため福山平成大学に入学しました。4年前の4月4日、同じ学科に友達はもちろんおらず、不安の中、入学式に参加したのを今でも

大学生活を振り返つて

看護学科 小島 愛梨



福山平成大学に入
学し、長いようで短い
四年が過ぎました。
この四年間は、多く
の方々との出会いと
支えにより、人とし
て成長することがで

思えるよことはなりました
3年生では、学生リーダーとして主となつて
集団を引っ張るだけでなく、大学祭の企画運営、
外部ボランティアなど多くのことを経験しまし
た。4年生では、今までの経験を生かして、後輩
たちを支える立場にもなりました。
この4年間で、大学を入学した当時の私から
は考えられない程の様々な多くの経験をしたと
思います。4月からは、スポーツ健康科学研究科
の大学院生として、養護教諭の専門的知識をさ
らに深めていこうと考えています。今の段階では
考えられない壁も立ちはだかると思いますが、こ
の4年間でたくさんの困難を乗り越えた経験を
踏まえ、4月からあらたに大学院生として充実
した学生生活を送り、2年後に活かせるよう、こ
れからも頑張っていきたいです。

鮮明に覚えていています。そんな中、学科別オリエンテーションで出会った学生リーダーの先輩のおかげで不安な心が少し晴れ、その時に私も学生リーダーになりたいと思うようになりました。2年生から学生リーダーとなり、新入生のために、オープンキャンパスの手伝いなど様々な活動を行っていきました。私自身、元々、表に出ることは得意な方ではなく、むしろ避けてきました。それでも、養護教諭に必要な力を少しでもつけることが出来ればと思い、学生リーダーとして様々な経験をしてきました。大変な思いや辛いこともありました、自分が確実に成長していくことを実感でき、違うことにも挑戦したいと思えるようになりました。

3年生では、学生リーダーとして主となつて集団を引っ張るだけでなく、大学祭の企画運営、外部ボランティアなど多くのことを経験しました。4年生では、今までの経験を生かして、後輩たちを支える立場にもなりました。

この4年間で、大学を入学した当時の私からは考えられない程の様々な多くの経験をしたと思います。4月からは、スポーツ健康科学研究中心の大学院生として、養護教諭の専門的知識をさらに深めていこうと考えています。今の段階では考えられない壁も立ちはだかると思いますが、この4年間でたくさんの困難を乗り越えた経験を踏まえ、4月からあらたに大学院生として充実した学生生活を送り、2年後に活かせるよう、これからも頑張っていきたいです。

大学生生活を振り返って 四年間のメッセージ



四年間を振り返つて

福祉学科

藤井 梨瑚



お家の方々をはじめ多くの人に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

の重さも感じました。就職活動では、大きな葛藤がありました。もともと保育者として働くことを目指していましたが、小さい頃からの夢である新幹線の運転士への思いが諦めきれず、どちらの道に進むべきか悩みました。保育の魅力を感じる一方で、鉄道の仕事に挑戦したい気持ちも強くなり、最終的にJR西日本の採用試験を受けることを決意しました。面接では、自分の思いを精一杯伝えました。無事に内定をいただいたときには、大きな喜びと覚悟が生まれました。

この大学生活で、多くの経験を積み、成長することができました。保育者という道を選ばなかつたものの、大学での学びや実習で得た経験は、今後の人生に必ず活かせると信じています。これから新幹線の運転士を目指して新たな挑戦が始まりますが、大学生活で培った努力する姿勢を大切にしながら、一步ずつ前へ進んでいきたいです。

最後になりますが、これまで支えてくださった先生方、家族、友人をはじめ、多くの方々に心より感謝申

大学生活を振り返つて

二〇九

井上鯉登



日新館講堂



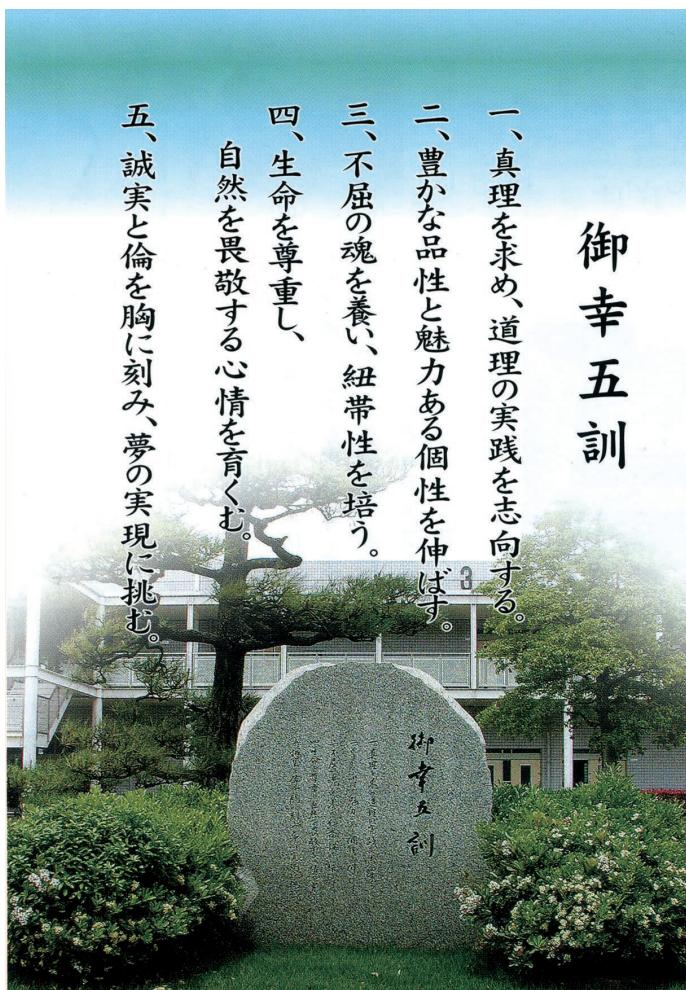
令和6年度 卒業者・修了者数

学 部	学 科	卒業者数
経 営 学 部	経 営 学 科	46名
福 祉 健 康 科 学 部	福 祉 学 科	24名
	こ ど も 学 科	34名
看 護 学 部	健 康 ス ポ ー ツ 科 学 科	80名
	看 護 学 科	80名
計		264名

研 究 科	専 攻	修了者数
ス ポ ー ツ 健 康 科 学 研 究 科	ス ポ ー ツ 健 康 科 学 専 攻	3名
看 護 学 研 究 科	看 護 学 専 攻	2名
計		5名

専 攻 科	修了者数
助 産 学 専 攻 科	9名

合 計	278名
-----	------



令和6年度 学生表彰者一覧

このたび、「学生表彰」として学長賞に次の5名の学生が選ばれ、令和6年度学位記授与式において、表彰されました。

学長賞は「学業部門」において、特に優秀な成績を修めた学生に授与されるものです。

学 長 賞

経営学科 佐々田 七虹

福祉学科 多保 季香

こども学科 細川 愛莉

健康スポーツ学科 井上 佳菜

看護学科 小島 愛梨

編 集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会) 福山平成大学

発 行 福山平成大学

発行日 2025年3月21日

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <https://www.heisei-u.ac.jp/>